

失敗真因とその人的心因真相、人(大衆と指導者)の見分け方、世界認識の見分け方、上位意思に元づく回復見込みの無い異時代遷移する世界恐慌発動と背景にある気候変動危機。

[0]:失敗破滅の真因(想定外=恥甘え文化下では"最悪事態"は口に出せない究極愚!!). 偶発自然現象を例外に歴史上大破綻は人(指導者と大衆)心理に起因する。会田雄次氏(決断の条件,新潮社,p121,1974)指摘によれば知恵は"組織破滅"を防いでこそ意味がある。二発被爆の第二次大戦敗戦,3/11福島原発破綻にしても最悪事態=想定外と弁解,だが調子の良い時勢に,是に逆らう少数派見解=最悪事態想定はトップの恥であり,甘く見る大勢で押し切る。この裏心理構造を解析すると自己虫(目先自己保身としての恥と甘え)。

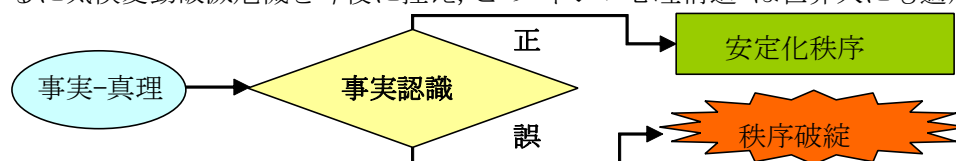
http://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/25821036.html

米国原爆実験成功情報と原爆投下機存在とその接近を当時軍首脳部は承知、だが無視した。終戦前に証拠資料は責任回避の為に焼却されたと言う。

<http://www.nhk.or.jp/special/onair/110806.html>

"日本の狂気"は究極の至上命題であるはずの"組織滅亡"を防ぐ"異常の価値観の存在!!"。

現在進行中の調子良い大勢(現状体制保守)、その心は将来最悪事態認定はトップ責任面子潰れを懸念する自己保身心理,それと現状ぬるま湯大勢多数への甘えであろう。多数派同調も他人責任転嫁を内在させる自己保身心理。「最悪事態認定は恥を捨てた自己弱点暴露の辛い大人(=子供の為に自己犠牲する親)の自省になる」。是が現状日本での経営,政治,行政でも過去高度成長時代の巨大な慣性幻想(多数派同調甘え)が振り切れずに決断できない真因だろう。日本の構造的な大失敗を解く鍵語は{自己虫,恥の文化,大勢同調の甘えの構造}。然るに気候変動破滅危機を今後控え,この"ネジレ心理構造"は世界大にも適用される。



参考書:

(1)防大講師編,失敗の本質,ダイヤモンド社,1977,日本軍は過去に一度成功した既成路線を一途保守追及、だが時代は推移し,この路線は破綻。事実あれども発想転換決断なし。

(2)土井竹朗,甘えの構造,1971,弘文堂,

(3)L. ベネデクト,長谷川松治訳,菊と刀,1948,現代教養文庫,恥の文化(概念)の紹介がある。

(4)マッカーサの日本人は12才発言。

<http://www2.oninet.ne.jp/hchk/nihonjin12sai-772.htm>

(5)オーム信者の脱洗脳も手がけた脳機能学者。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%8B%AB%E7%B1%B3%E5%9C%B0%E8%8B%B1%E4%BA%BA>

[1]: 人の見分け方(自分と家族程度か<分裂的>、全体が良くならねばと見るか<統合的>).
手っ取り早く、しかも本質を突く人の見方は単純だ。今流行の目先自己虫か、否かだけ!!。
極論すれば年齢でなく、心理構造が子供(被保護者)なのか、それとも大人(保護者)かの判断。
対外的に言えば、日本人は俺たち(外人が困窮時)に真に味方になるのかどうかと見るのだ。
確かに明日の生活を迫られてる人に要求するのは無理な話、後者は程度さが大きい教育
-人生経験程度と見識能力-人生観=世界観に由来して、生育環境が物を言うだろう。

(1)三つ子の魂、百までは正しい、幼少期生育環境は何にも変えがたい(父母爺婆等の大責任)。

子供手当で財政采配がどうあれ、民主党の「社会全体で子育て」とは非常に卓見である。
過保護で成人(自己虫)化すると周囲は手を焼く、近年企業でも非常に嘆かれてる。言わ
れた事しかやらない、**困難に弱い**、苦境に陥ると逃げ出す、病的症状を呈する。是は今も
今後も重大化する問題で成人幼児の改心問題は筆者も良く判らない。だが近年不況結果、
家庭経済困窮になった小中高大学生と勤め人が増加。困難時代の味方だけが本物友人、
是はカネ&コネの人生最大財獲得(売り込み)の好機時代でもあるのだ。

(2)現代に於いて苦勞人ほど貴重な存在はない。困窮時代だけが人を本物に成長させるから。

上記(1)内容の反語。人過去現在を知れば判る。**過酷に言えば困窮時代は本物淘汰時代!**。

(3)自己虫(甘えの構造+恥文化<虚栄自己保身>)vs 非自己虫(適切語でないが,...)。

社会悪としての自己虫害毒は、非自己虫人間が理解できない、下衆勘ぐりで人を常に悪く見
る、人才能が信用されない(自己保身過剰と被害妄想、能力不足)、確かに人器量と才能を見
抜くには同程度の器量才能が必要であり、この**人事裁可破綻**は本サイト過去に**人事破綻**と
呼称した内容に一对。是は元政党代表の政界動作を見ても現代日本の死に至りかねない重
病(指導者評価)と思える。是には現代マスコミ害毒が大きい。週刊月刊誌等を見ればよい、
人悪口と人不幸を喜ぶ記事が売り物の下衆塊みたいなのが圧倒。3/11 被災で支援善意が多
発報道、是は結構だが、その裏で福島近県農産物等への忌避(海外も)も裏進行しており、こ
こで本物偽物が判る。そも悪の権化=戦後 CIA 占領下人脈網を通じて日本裏支配を大陰謀
=裏切り者悪化日本人育成(自己虫典型)=良導指導者潰し工作を徹底、是は商業主義=金
銭物質第一の戦後日本倫理破綻を根底に、教育マスコミ支配で悪化日本人を陰謀した”歴史
結果”でもあるのだが。この超深刻さの猛省(~殆ど革命?!)がないと日本救済は難しい。
財政破綻だけでなく、育成に時間と金(??)も掛かる主役=人事破綻はより厄介なのだが。

(4)戦後日本を駄目にした自民加担創価学会は多数信者裏切りでもあるが、戦前(北一輝、
石原莞爾、宮沢賢治,..)大人物輩出の法華宗。他宗から片法華と過去、現在にも非難される
が、法華宗(日蓮宗)教義を調べるとその主旨がある。「**自らの幸せを願うのであれば、正しい
教えのもと、社会全体の幸せを願わなくてはならないと訴えたのが「立正安国」の思想
なのです**」。立正="正義-真実"に立つの意味でしょう。

<http://www.nichiren.or.jp/buddhism/nichiren/03.php>

北一輝や石原莞爾の挫折は**天皇**に起因、**英国輸出明治維新**の後日本の源病巣が見える。

[2]: 世界観の見分け方(何が真実正義か!!!)。

(1) 矛盾崩壊定理(論理学) :

嘘(現在する真実Aとは反する命題=not A)を言うは実質{Aかつ not A}の矛盾成立の主張。論理学定理によれば一度矛盾成立を仮定すると任意命題=真になり,それは**理論崩壊**

この世では{嘘不正, 誤り, 故障,..}があれば, 何らかの秩序破綻が生じる物である。真実-正義のない世界はいずれは破綻すると言う厳正な普遍真理。是は宗教主旨にも合致する。およそ真性な宗教主旨を単純極論すれば{真実正義の戒め}の要求だけなのである。実の所物質化近現代世界常識は"宗教は非科学"と言うが"実質"は全く逆な模様である。

<http://www.777true.net/The-Reality-of-The-World-and-What-shall-We-Do.pdf>

(2) 現代資本主義潰しを画策したのは超資本?! <気候変動進行で時代**遷移決断**? !>。

公的領域では税込減→公務員給与減だが, 基本的に解雇がない。今大多数に職(食)提供するのは私企業資本(世界資本体制), 不況はこの独立採算民間企業の凋落=企業筆頭経費=人事**解雇**、営業不振で設備投資減と雇用給与悪化で消費減は**大局的に結果が原因を促進する**大規模な**正帰還**を形成。世界最大負債国=震源地米状況を見ると今回不況は並大抵でない。

<http://theeconomiccollapseblog.com/archives/rampant-unemployment-the-death-of-the-middle-class-22-facts-that-prove-the-working-class-is-being-systematically-wiped-out>

米経営者は先読決断が早いので正帰還がもろに効果。(欧)米政府上層は目先取り繕いだけ。2008年前より米国巨額債務返済不能は既知にあった, だが過冷却水は凍結せず。一部例外を除き, 目先好景気に皆が数字論理を集団同調甘えで無視した。なぜ**衝撃 2008年**だったか!.

<http://www.777true.net/Truth-Justice-vs-Deception-Injustice.pdf><part2(6)>

現状趨勢が持続すると不可逆, 又は急激な**気候変動衝撃**がありえる(2007-IPCC). この年は同時に**北極海表面積最小値**, その海底には地球火炎化に十分な**メタン温度爆弾が大量埋蔵**.

(3) 気候変動対処法は二つしかない, 80%以上の炭素削減(R)か, 又は人類削減!!! (E)。

前者Rは筆者命名**ラマダン作戦**, 後者Eは米優生主義者策謀の**最終決戦作戦**, どちらも既成世界経済は終わり, 後者は過去現在と最終審判大儀名文作りになるだろう。

(4) 過去 20 年余の気候変動対処世界(政治)会合はエゴ百出で実質空振りの醜態連続!!!.

要するに問題解決能力なしを証明する為の世界会合 20 年, 是で人類削減口実が!!!.

現在 IPCC 会長はインド人, 国連総長は韓国人, ローマ法王はドイツ人である。

優生主義者なれば, 前代未聞の人類大規模削減の良心呵責対策に怠りないと言う算段,

(5) E 作戦では**世界混沌化**が前提, なればまずは**経済**から始まり, 同時に**気候変動進行**も。

現状趨勢が持続すれば近時に**世界的食糧危機**が, 2010年ロシア不作等はその前兆。

(6) 人々が**生活物資を奪い合うモラル喪失の地獄世界へ突入**, そして, **解釈苦人が...**

経済悪化, だが石油消費停止なしでは回復条件が皆無、気候変動は顕著悪化、その第一撃は**食糧生産-生活基盤への破壊**, 一度地獄化を確認すれば, 彼らはやるだろう.

<http://www.777true.net/What-will-climate-change-do-to-our-planet.pdf>

補足1：緊急の炭素0削減を掲げる世界サイト：

<http://www.planetextinction.com/>

<http://www.zero-carbon-or-climate-catastrophe.org/>

<http://www.beyondzeroemissions.org/>

上記以外にもこの主旨を言うサイトはあるだろう。

従来マスコミ流布議論では20, 40%程度数字なので炭素0放出が信じられない方が多からう。現状の石油ガブ飲み大勢には超不都合は明白だが是が真相、2009年イタリアラキアサット会合科学者提言も80%以上(だが2050年では手遅れ)。仮に0放出でも30年くらいは温度上昇停止しない厳然たる事実(急速大型タンカが急ブレーキでもしばらく停止せず)。

短時間で温度が下がらない多少の詳細理由：

炭素濃度高は宇宙冷却放射線透過確率低に作用＝巨悪年間過剰熱蓄積に作用。

現状濃度390ppmを安定化350ppm(J. Hansen)にする差額40ppm、

☞：最大海洋森林年間吸収量 \div 1.8ppm/年、 \rightarrow 40/1.8 \div 30年。

ラマダン作戦ではだから森林海洋(プランクトン藻類等)の超大規模植林を計画する。

補足2：CO2 地球過剰熱入力、メタン破滅が理解できない人には(2)(3)(4)(5)(6)了解は困難？。

誰の目にも明らかになった気候変動悪化時点ではもはや救済可能性は薄い事の認識が核。

筆者が最大限度、困難に感じるのはこの世界認識問題、現時点で事実を納得できる否かだ。

この内容関連は既にこのサイトでは公開されてるので確認の復習される事を望む。

筆者は人為0放出＝海洋森林最大自然吸収(ラマダン作戦)での地球温度経年変化の擬似計算をしたが、それでも0.3℃上昇後の温度停止に30年余、現状温度復帰に更に30年以上、この計算途中では何度まで上がるかで震えた。上がれば北極メタン破滅で救済が無い。

[気候変動の一括全貌](#)

[COP16決議の「更に1℃上昇容認」では助からない、北極メタン破滅に直結する。](#)

<http://www.777true.net/Global-Temperature-FACT-7.ppt>

<http://www.777true.net/OPERATION-GLOBAL-RAMADAN.pdf>

http://www.777true.net/National_Family_Economy_System.pdf

補足3：上位意思で回復見込みの無い既成資本主義大勢の未だ呪縛(海外情報に目を！)。

冒頭指摘如く、組織滅亡(全滅回避)を防ぐが知恵と言う物、自己虫等の話から行き成り気候変動破滅への推移を奇異に感じるとしたならば貴殿は天文学的に間抜けて無知(米人批評)。最終的にメタン破滅は火炎地球(過去歴史に二度)を形成する天文学事象だから決して誇張でない。今、目先の仕事生活キュウキュウは皆同じ、もう個人努力で救済は無い。もう経営者も従業員も無い、是が偽らぬ真実＝筆頭世界認識です。既成マスコミ&学会は真相を隠蔽。上位意思で回復見込みが無いにも関わらず資本主義大勢呪縛で既成体制以外の生存作戦を真面目に考えようとしてない。ラマダン作戦全体は筆者一人では算定できない。